



広報みまた

宮村小が県健康優良校の

栄誉に輝く



宮村小学校は、昭和三十八年度以来本年まで、宮崎県健康優良校として、八回にわたり県第一位の栄誉に輝きました。このことは長年にわたり先生方の協力一致の指導はもちろん、校区をあげての父母各位の理解と協力の成果であります。

町として、去る十月二日運動会に当たり、表彰状と記念品を贈呈して、その功績を称え、更に、今後の努力と向上を期待してその栄誉をたたえました。

52 / 11月号

災害復旧に活躍

都城 東高校

知名町の皆さん、お見舞い申し上げます。

台風には慣れている知名町の皆さんは、今度の沖永良部台風(九号)で史上最高の大被害を出した。

鹿児島県大島郡知名町は、早速災害対策本部が設置されましたが、島だけに資材の不足はもとより、労働力不足で復旧工事が遅れ心配されていた。それを知った都城東高校では奉仕隊の派遣についての職員会を開いたところ、職員全員の協力で生徒会代表に申し

れたところ、生徒会でも心よく引き受け、学校当局の計画に基づき下稲君を奉仕隊長に建築科三名、自動車科三名、調理科四名に教諭二名の二十三名はトラック一台に建築器具類に米、野菜、調味料その他必需品を持って九月二十五日に出発、二十七日から早速、町営住宅入居者の老人、母子家庭の住宅を主に補修にあたり

テレビや新聞紙上で見られたように大被害を受けており、奉仕隊の皆さんもびっくり、手のつけられ



町営住宅の補修に精を出す奉仕隊



23名の食事を贈る奉仕隊

れないほど激しく壊されていたところが作業は一週間程度の短い期間ではありましたが約三十戸の町営住宅の補修をおえて、十月三日に全員が元気に帰校した。

知名町災害対策本部の復旧対策の計画は遅れているし一日でも早急な復旧が望まれていただけに、東高校の暖かい奉仕隊の通知をうけて、大変なよろこびであった。奉仕隊はトラックで進についた資材の運搬から住宅の補修まで一斉を受け持ち、一戸でも多くの住宅復旧にとりかかり、島民の間でもまじめな仕事ぶりは高く評価され知名町をはじめ島民の皆さんのよろこびもひとしおで、知名町より感謝状をいただき、また、帰る時も島民の皆さんに見送られ、奉仕隊の皆さんも一生の思い出に残ることでしょう。



新馬場児童プール完成

待望の児童プール完成 新馬場

本町では、各区に児童用プールの建設が年次計画で進められていますが、本年度は新馬場児童プールが第七地区公民館の近くで完成し、去る九月二十四日にプール開きされました。

総工事費は一千二百六十万円、プールの長さは二十

11頭が出場

宮崎県畜産共進会へ

第二十九回宮崎県畜産共進会が、十月六日から八日まで三日間小林家畜市場で和牛、肉牛生体の部、十月十二日、乳牛の部、また十月十九日から二十一日まで三日間肉牛枝肉の部が開催されました。都城市、北諸県郡を代表して本町から、和牛一頭、乳牛四頭に肉牛生体二頭、肉牛枝肉四頭計十一頭という近年にない多くの出場となりましたが、今期も、町内の多くの畜産関係者の声援を受ける中で体位測定、個体審査、比較審査と数回にわたり引出され観衆の見守る中

緊張の連続でしたが、本町出品牛は全頭共、全能力を発揮、最高の姿で審査を受けました。その結果、優等賞六頭、特等賞二頭、武等賞三頭と何れも優秀な成績をおさめましたが、このことは出品者が常に頃、畜産に対して情熱を注ぎ、意欲的に取り組まれていたその努力が報いられて、今回の栄ある受賞となったものと思われ、出品者の喜びはひとしおです。ようが、町内の畜産農家に与えた効果は大きいものがあったと思えます。本町から多数の出場をみた今回の県畜産共進会は、本町の大きな課題の一つである畜産の實質改良の必要性を更に強固なものにし、新しい認識を得られ、町畜産振興に寄与するところが大き

ったと思えます。畜産経営上、最近、特に要求されておりますことは畜産の資質向上による銘柄確立であります。和牛においては優良牛の確保のための素牛の選定とこれが保留に努めること、併せて種雄牛の選定には充分考慮し計画交配による優良牛の生産に努めることが、本町の大きな課題であることを痛感いたします。肉牛、乳牛においては管理技術は、最近非常にレベルアップしている中で、本町出品牛は上位入賞を果し名声を博しましたが、今後一層努力し名実共に優れた生産が実現しますことを期待します。

- 今回の県畜産共進会を契機としてお互いに研鑽を重ね、町畜産の発展に努力していきたいものだと思います。
- 成績は次の通り
- 第一部(和牛)
 - 〇生後十五カ月以上二十カ月未満
 - 満 齋池、草村甚宗、はるこ号二等賞
 - 〇生後十六カ月以上二十二月未満
 - 満 齋池、高野信一、ポルカオン、デイトクリスタン号 優等賞
 - 〇二才以上四才未満
 - 満 中米、白尾五紀、パイクルテナ、アールコンテスト 優等賞
 - 〇四才以上
 - 前目 宮田達郎、トライユー、ン、パーククリッパー 号一等賞
 - 宮村 和田博見、アザリア、サウンド、チャンプ、タグ号 二等賞
 - 第四部(肉牛・生体)
 - 〇生後二十九月以上三十九月未満の去勢牛
 - 満 飯屋 尼玉 輪 優等賞
 - 田上 別納号 優等賞
 - 第三号 優等賞
 - 第六部(肉牛・枝肉)
 - 〇生後三十カ月未満の去勢牛
 - 飯屋 尼玉 輪 優等賞
 - 田上 別府号 優等賞
 - 梶山 長倉文翁 優等賞
 - 藤池 福永重春 優等賞
 - 英治号 一等賞

県健康優良児に入選

児玉 たきあき



健康優良児の児玉さん

表紙で紹介している宮村小の健康優良児と合せて、長田小学校第六

学年児玉たきあきが、本年度宮崎県健康優良児として、入選表彰を受けました。

町として、去る十月二日の同校運動会のおりに表彰状と記念品を贈り、更に、今後心身ともに健全に成長されるよう期待し、表彰しました。



厳しい審査を受ける白尾さんの乳牛

盛大に 老人クラブ総会 福祉スポーツ大会

第十四町老人クラブ総会は、去る九月十八日午前九時から三股中学校体育館に約八百名の会員が参加して行われました。



久しぶりの競技に大歓声

会長のおあいさつの中でも褒めたり老人の介護を長年お世話をするごことは誠に大変なことでありますが今後ともよろしく願います。

た、町長は町政の現状と老人福祉対策の現状を説明し老人の方々もいつまでも長生きして下さいとお祝いのあいさつを述べました。



声援をうけて頑張る選手たち

お年寄者たちも走ったり笑ったりして「若い者にやまだ負けぬ」とばかりに元気いっぱいプレーを繰り広げ、終日会場は笑いと歓声が響きわたった。

競技は「五十メートル競走」に始まり、「びん倒し」や「キックボール」など熱戦を繰り広げたが、足元がもつれて転倒する人、間違えて他のチームを回る人など珍プレーが続出、応援席の爆笑も絶えなかった。

- 仲町 二宮 須美
- 中米 藤元 ミサ子
- 中米 竹町 アサ子
- 者 前山 久寿米幸子
- 彰 前田 福留 スミ
- 表 梶山 園田 秀影
- 山王原向田 堤
- 大野 宮田 重盛

若いお母さん、赤ちゃんは 母乳で育てましょう

母乳で赤ちゃんを育てる事は、お母さんにとっても赤ちゃんにとっても一番自然な形です。

母乳の中には、ラクトフェリン、免疫グロブリンAといった、物質が含まれており、それも初乳には特に多く含まれ、乳児を病気に守る大きな役割を果たしています。

乳児栄養法アンケート調査結果表

年度	対象者	母乳栄養	混合栄養	人工栄養	
S50年度	107名	50.5%	20.5%	29.8%	三股町
S51	193名	57.1%	18.7%	23.8%	〃
S46	満3カ月の乳児	32.7%	24.0%	43.3%	厚生省調査

一カ月位の赤ちゃんは消化吸収作用

- 四、子どもの側方を通過するときには、子どもは、とくに予測したい動きをするので注意する。
- 五、狭い道路では、子どもが路地から不意にとび出してくることがあるので、スピードを控え目にし、すべりキをふめる用意をしておく。
- 六、反対側の車線が混雑している

ときや駐車車両の多い道路を走るときは、車の間からのとび出しに注意する。

年末の歩行者 事故を防ごう

例年、年末が近づくと、道路上が車で混雑しますが、歩行者も年末特有のあわただしさから、とくに不注意な横断をしたり、とび出したりして、交通事故の起こる危険性が増大してきます。

最近の交通事故発生状況を見ますと、交通弱者「自転車乗り、歩行者」による事故が多く、交通事故防止の第一の目標も交通弱者の事故及び死者数を一人でも抑えようという、今年はじめの願ひでありましたが、この願ひも極めてむずかしいものとなってきています。

にしています。

そこで車の運転者も、年末に交通事故がふえることを頭において、とりわけ次の点について歩行者を交通事故から守るよう十分注意してください。

年末・年始の交通安全運動

12月20～1月10日

- 一、横断歩道の手前で止まっている車があるときは、左右からの横断歩行者があるので、止つていないようにする。
- 二、停車しようとする車や徐行している車のわきを通過するときは、横断する歩行者のあることを予測して十分注意する。
- 三、交差点での発進は、信号だけに気をとられないで、歩行者が渡り終わるのを確かめてから発進する。

読書の秋

これは、十月二十七日から十一月九日にかけて行われる「全国読書週間の標語であります。爽りの秋、多忙な中にも和やかさを感じます。暑くもなく、蒸くもない、子どもたちの勉強にも実の入るときです。こんなとき一家揃って読書に親しむのはいかがでしょうか。

町立図書館には、町民のみならず要求められる本はたいがいそろっており、本は、みなさんの手に取られることを待ち望んでおります。

交通事故で— お困りの方に 無料相談

従来、交通事故に関する相談は、損害保険各社の交通事故相談所などで行われておりますが、この、社団法人、日本損害保険協会でも全国五十四カ所に「自動車保険請求相談センター」が設置されており、自動車による交通事故に関し自動車損害賠償責任保険並びに任意自動車保険の請求について、一切無料で相談されています。保険を利用しての解決にお困りの方は、お気軽に当センターをご利用されてはいかがでしょうか。

(電話)〇九八五
二八〇一一九九

相談時間

平日は午前九時半から午後四時
半まで (ただし土曜日は正午まで)

税を知る週間

十一月十一日から十七日までの一週間は、「税を知る週間」です。この期間は、皆さんに税のことをよく知っていただくこと、全国の国税局や税務署でいろいろな行事が催されます。

この機会に、私たちの生活に深いかわりをもつ税金について、その仕組みや働き、あるいは使い道などを、みんなで考えてみましょう。

仮事務所へ移転

都城社会保険事務所(都城市東町九街区二十五)は庁舎の増築工事を行うことになり、十月二十一日から来年三月ごろまで仮事務所に移転することになりました。

移転先は、都城市千町五、二一四で、もとの大窪病院の跡です。電話番号は変わりません。

愛のこ寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通り頂きました。故人の冥福をお祈り致しますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させて頂きます。



昭和五十二年十一月一日発行

一一五号

11月納税
固定資産税
3期

発行 県北諸郡三股町

編集 人事企画課

忌明け寄付

昭和五十二年八月二十七日より
昭和五十二年十月十九日まで

納入者	故人名	部落	金額
乾トシ子	飛松ハル	梶山	一万円
永山龍郎	永山	卯上新	五万円
西畑博之	西畑康博	蓼池	三万円
西村 巖	西村サイ		
谷			一万五千元

下牧トシ	下牧武夫	餅原	二万円
飯屋ミツ	飯屋敏秀	田上	五万円
大峰ヨシ子	大峰昌芳	小鷲巢	二万円

原口タカ	原口篤一	上米	一万円
木下忠八	木下シゲノ		

清水民子	清水弘道	上新	五万円
久松マス	久松淑子	上新	一万円
山元ミツエ	山元盛親	上新	一万円
上石行浩	上石フデ谷		二万円

三股町の人口

昭和52年10月1日現在

人口 16,469人
男 7,744人 出生 28人
女 8,725人 死亡 9人
世帯数 4,993戸